

令和6年度 事務事業評価シート（１）

〔 令和5年度事務事業 〕

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	花と緑の育成事業	事業番号	019-103
担当部署名	建設局公園緑地部	公園緑地整備課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(3) ゼロカーボンシティの推進
			有	取組の方向性	①脱炭素型都市構造・社会システムの構築		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(5)陸の豊かさを守ろう	ターゲット	15.1,15.2,15.5
			有	取組	都市緑化の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	都市部における緑地面積※市全域から南部丘陵エリアを除いた緑地面積		
			有	現状値	2,261ha(2022年度)	目標値	2,264ha(2025年)
2	関連計画		緑の基本計画				
3	事業開始年度		令和 2 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		都市緑地法、堺市緑の保全と創出に関する条例、堺市基金条例				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、(公財)堺市公園協会					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、事業者、各種団体（花のボランティア活動支援事業団体「花いっぱいさかい」約460名、みどり活動支援事業活動者約1,200名）ほか				対象数	単位
						-	-
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	公園をはじめとする公共施設や、地域会館、共同住宅、事業所などの民有地のオープンスペースにおいて、市、市民、事業者が協働のもとに取り組む花飾り活動や緑化活動に対して、市は活動に必要な資材等の支援、活動に対する顕彰、緑化啓発、公園等公共施設の緑化を適切に行い、役割を適切に分担しながら花と緑のまちづくりを進めることを目的とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	【活動支援事業】 ・みどり活動支援…地域緑化活動を行う市民団体への園芸資材等を支援 ・花のボランティア活動支援…市民団体“花いっぱいさかい”への園芸資材等を支援 ・平成の森づくり…市民団体「堺千年の森クラブ」に対して園芸資材等を支援 【緑化啓発と顕彰】 ・堺市緑化祭…緑化推進、普及啓発、緑の保全に関する催し及び都市緑化の推進等に顕著な功績のあった方の表彰 【公共施設緑化】 ・市民花壇等管理運営…市民及び事業者との協働による駅前フラワーベース等の街なか拠点花壇の維持管理 ・公園等公共施設緑化…花と緑のまちづくりを進めるための公園等への樹木の植栽 ・はなみどり基金（都市緑化）…花と緑のまちづくり活動に必要な財源の確保					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	—					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	(公財)堺市公園協会					
10	公民連携・協働事業	花のボランティア活動支援事業団体「花いっぱいさかい」、みどり活動支援事業活動者、千年の森クラブ					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
11 緑化推進に関する活動を行った団体数	団体	目標値	68	69	70	71
		実績値	66	66		
		達成率	97%	96%		
当該指標を選定した理由	令和5年3月に改定した「堺市緑の基本計画」における活動団体（校区）数の目標を段階的に達成するために年度ごとの目標を設定した。					
目標値の設定根拠・算出方法	年間1団体（校区）の増加を目標としている。					
12 活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	校区	目標値	30	30	30	
		実績値	30	30		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由	未活動校区（校区連合会長）に直接声かけ等、周知徹底や啓発活動を実施することで、活動団体の増加をめざす。					
目標値の設定根拠・算出方法	まだ活動を行っていない未活動校区 = 30校区					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	花と緑の育成事業	事業番号	019-103
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業費 (a)	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	86,419	80,006	77,713	66,075	74,656
13財源内訳					
国支出金		0	0	0	0
府支出金		0	0	0	0
市債	900	0	0	0	0
その他（はなみどり基金）	15,496	11,169	9,534	9,300	9,300
受益者負担金(使用料、手数料等)		0	0	0	0
一般財源	70,023	68,837	68,179	56,775	65,356
14人件費 (b)	13,940	13,940	13,770	13,770	13,770
15年間経費(c)=(a)+(b)	100,359	93,946	91,483	79,845	88,426

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項 目		年度		事業費	うち一般財源	項 目		年度		事業費	うち一般財源
			R5	決算	65,895	56,595			R5	決算		
16事業費内訳	緑化推進を目的とした市民協働事業等委託料		R6	予算	73,334	64,034			R6	予算		
			R5	決算	0	0			R5	決算		
	施設等修繕料		R6	予算	648	648			R6	予算		
			R5	決算	89	89			R5	決算		
	消耗品費		R6	予算	338	338			R6	予算		
			R5	決算	66	66			R5	決算		
	緑化樹配布業務		R6	予算	300	300			R6	予算		
			R5	決算	25	25			R5	決算		
	印刷製本費		R6	予算	36	36			R6	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

単位当たり経費	区 分		単位	令和4年度	令和5年度
17	①	緑化推進に関する活動を行った団体数	団体	66	66
	②	上記①にかかる年間経費	千円	4,982	7,061
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	75,485	106,985
備考（算出についての説明等）		緑化推進活動団体（みどり活動支援団体、花ボラ、平成の森等）に対し実際に支援した資材等の実費を計上。			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	市民緑化活動に参加した団体数は横ばいであるが、活動地の拡大や活動の活発化等により、緑化活動に必要な緑化資材等の支援を拡充することができ、地域活動を支える人々との連携を強化しながら、市民主体の花と緑のまちづくりを推進することができた。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	花の種、樹木、改良土などの資材を地域住民に支援し、R5年度は約15.3万株(R4年度 約15.3万株)の花飾りを行い、公共空間の緑化を促進した。記念樹について、R5年度は257本(R4年度 198本)を配布し、民有地の緑化に寄与している。また、緑化活動に対する顕彰、緑化啓発、公園等公共施設の緑化を適切に行った。 市、市民、事業者が協働し、花と緑の育成事業を進めることにより、SDGs未来都市計画のゴール15KPI（都市部における緑地面積※市域から南部丘陵エリアを除いた緑地面積）達成に寄与した。また、ゴール17の主な取組（地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進）にも関連し、パートナーシップの形成に寄与している。
----	--

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和5年度とした事業のみ記載）

必要性	■ 高い □ 低い	公共空間の緑化については、花飾りとして、令和3年度で約7.4万株、令和5年度で約15.3万株と、コロナ禍ではあったものの大きく増加している。また、民有地の緑化については、記念樹として、令和3年度で203本、令和5年度で257本と、堺ブランド桜「与謝野晶子」を追加するなど配布本数を増加させることができた。以上から、市、市民、事業者と協働で事業を実施することで都市緑化を有効的に進めることができています。
有効性	■ 高い □ 低い	